



# 大丈夫ですか？ 火災の備え



## 「消したかな」あなたを守る 合言葉

# 11月9日～15日は秋季全国火災予防運動

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりました。料理や暖房など、普段の生活に欠かすことのできない『火』ですが、ひとたび出火すると、その炎は、私たちの命や財産を奪ってしまいます。今回の特集では、市内の火災状況と、住宅火災による人命被害を防ぐため設置が義務付けられた『住宅用火災警報器』についてお知らせします。

全国では、毎年約5万件の火災が発生しています。私たち一人一人の心掛けで、火災予防に取り組みしましょう。

〔問い合わせ〕消防本部消防課 ☎0123

### 全国の総出火件数

5万1139件

全国では、昨年1年間で、5万1139件の火災が発生しました。

火災全体のうち、半数以上は建物火災で、1352人の方が亡くなっています。建物火災における死者のうち、住宅（一般住宅、共同住宅および併用住宅）火災による死者は1023人（注1）で、約9割の方が住宅火災で亡くなっています。

### 市内の火災発生状況

昨年の火災件数は32件で、平成20年の36件と比べて4件

の減少となりました。

火災の種類では、建物火災が15件で、全体の約半数を占めています。また、火災による死者はなく、負傷者は3人でした。

出火の原因は、不明・調査中、その他を合わせた16件がもっとも多く、次いで、放火・放火の疑いを合わせた7件となっています。全国的に見ても、放火は出火原因の第1位となっています。

### 住宅用火災警報器で

#### 早期発見・早期避難

住宅火災による死者発生原因の約7割は「逃げ遅れ」によるものです。就寝中で火災に気付くのが遅れたり、煙に

# 住宅防火いのちを守る7つのポイント

## 3つの習慣・4つの対策

### 3つの習慣

- 🔥 寝たばこは、絶対やめる。
- 🔥 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 🔥 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- 🔥 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 🔥 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する。
- 🔥 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- 🔥 お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

含まれる一酸化炭素を吸い込み意識を失ってしまうことで逃げ遅れてしまうのです。全国の住宅火災による死者数は増加傾向にあります。昨年、住宅火災で亡くなった方のうち、約6割に当たる628人が65歳以上の高齢者でした。今後、高齢化が進むことにより、住宅火災による被害者がさらに増加する恐れがあります。

こうした被害を少なくするため、国では消防法を改正し、新築住宅では平成18年6月か

## 市内の住警器設置率

39・4%

市消防本部では今年8月、

ら、既存住宅についても、平成23年6月までに住宅用火災警報器（「住警器」）の取り付けを義務付けました。住警器は、住宅火災による煙または熱を感じし、火災の発生を警報音や音声で知らせる機器のことです。住警器を設置することで、万が一火災が発生した場合でも、素早く避難できるようになります。

調査結果によると、住警器を設置している、または一部設置していると回答した方は39・4%にとどまり、約60%の方が未設置でした。設置していない方に理由を聞くと、半数以上の方が『義務化までに期間があるから』と回答しています。

自治会の協力の下、市内約1万8千世帯を対象に『住宅用火災警報器の設置状況に関する調査』を行いました。調査結果によると、住警器を設置している、または一部設置していると回答した方は39・4%にとどまり、約60%の方が未設置でした。設置していない方に理由を聞くと、半数以上の方が『義務化までに期間があるから』と回答しています。

住警器の設置が義務付けられていることについて、90%近くの方が理解をしていますが、一方で、住警器を住宅のどの部屋に設置しなければならぬか理解している方は60%でした。

住警器の設置が義務化される期限の来年5月31日に向けて、市消防本部では、さらに普及啓発を行う必要があると考えています。

火災から私たちの大切な『命』や『財産』を守るため、1日も早く住警器を設置しましょう。

注1：放火自殺者を除く

## 住宅用火災警報器の設置状況に関する調査

### 集計結果（抜粋）

※集計結果は市ホームページでもご覧いただけます。

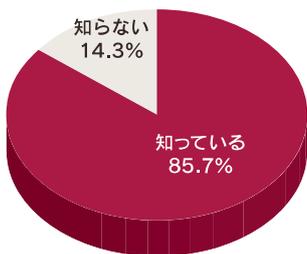
#### ◆調査対象

配布世帯数	17,819件
回収数	7,875件
回収率	44.2%

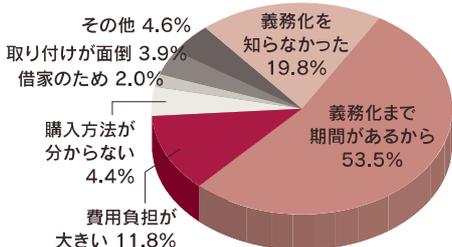
#### ◆住居の形態

一戸建て	95.5%
集合住宅	4.0%
その他	0.5%

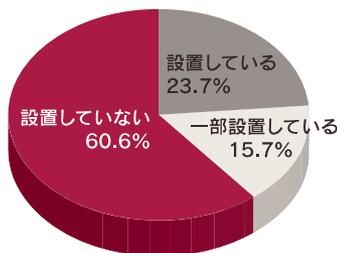
#### 住警器の設置が義務付けられることを知っていますか？



#### 設置していない理由は何ですか？



#### 住警器を設置していますか？





## 住宅用火災警報器を正しく設置して暮らしと命を守りましょう

住宅用火災警報器の取り付けは、住宅の関係者（所有者、管理者または占有者）が行います。設置のために特別な資格は必要なく、誰でも取り付けることができます。

### 住宅用火災警報器の設置場所

- ①寝室（普段就寝に使うすべての部屋）
  - ②階段（2階以上に寝室がある場合）
- ※土岐市では、台所への設置を義務化していませんが、設置が好ましい場所となっています。

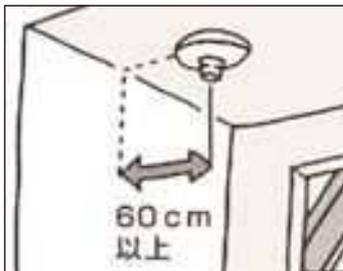
義務化されている寝室・階段に設置するのは『煙感知式』の警報器です。警報器本体の交換目安は主流なもので10年、電池の寿命は10年です。



消防法令適合品の『NSマーク』の付いた商品を選びましょう。

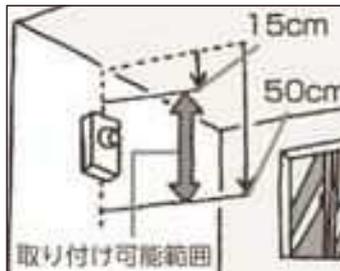


### 設置位置



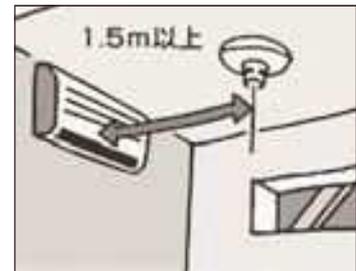
#### 天井設置の場合

壁または梁<sup>はり</sup>から60cm以上離れた場所に設置



#### 壁設置の場合

警報器中心が天井から15～50cmの範囲に設置



#### エアコンがある場合

吹き出し口から1.5m以上離して設置

### 住宅用火災警報器Q & A アンケートで皆さんからいただいた疑問にお答えします

#### Q. なぜ火を使う台所ではなく寝室に設置するの？

**A** 住宅火災での死亡原因の約7割が『逃げ遅れ』。深夜の就寝時間帯に亡くなる危険性が最も高くなっています。煙は炎より速く広がり、天井を伝いながら階段などから2階へ昇って行きます。就寝中、早期に火災に気づき安全に避難するため、寝室と避難経路である階段への設置が義務付けられています。

#### Q. オール電化で、たばこを吸わなくても設置するの？

**A** 火災は、台所のガスこんろやたばこだけが原因で発生するものではありません。IHコンロでも正しい使い方をしないと火災が発生する恐れがあります。タコ足配線や長期間差したままのプラグ、束ねた電気コードなどが原因で発生した火災も多くあります。目に見える火だけが、火災の原因ではありません。

### 『付いていて良かった！』警報器お手柄事例

- 居住者が就寝時に電気ストーブを消し忘れたため、毛布がストーブに接触し出火した。警報器の鳴動に気づき初期消火し、119番通報した。
- 居住者が2階寝室に石油ストーブを付けたまま1階食堂でテレビを見ていたところ、階段の警報器が鳴動。2階寝室で石油ストーブの上に落下した洗濯物が燃えているのを発見した。すぐに119番通報し、隣に助けを求めた。
- 居住者がガスコンロに鍋をかけたまま外出した。加熱された鍋から発煙し、居室内に設置されていた警報器が鳴動。警報音に気付いた隣人が119番通報した。



消防本部消防課 土屋寿幸

市消防本部が8月に行った住警器の設置アンケートによると、義務化に対する理解は85・7%と高いですが、詳しい設置場所についての理解は60・1%でした。

普及率も39・4%で、十分とは言えません。

これから火災が発生しやすい季節になりますが、家庭での火の取り扱いには十分気を付け、防火対策に取り組んでいただきたいと思います。

最近、買い物をしてエコバッグの代わりにダンボール箱を利用する人や、通信販売で商品を買う人が増えているという事情があります。皆さんには、家庭の中で燃えやすい物が増えていることを意識していただきたいと思います。

また、使い捨てライターは簡単な操作で火が付くため、子どもの手が届かない場所に

保管してください。

火災を防ぐためには、火を出さないことが大切です。火災による死亡原因をみると、その大半はやけどで亡くなったのではなく、煙を吸って意識不明になったところを炎に襲われた人が多いといわれています。煙に含まれる一酸化炭素の恐ろしさは、ごく微量の濃度でも頭痛や手足のしびれ、けいれんなどの症状を引き起こし、火災からの避難を妨げ、最悪の場合、死に至ることであります。つまり火災から命を守るには、早期発見によりできる限り煙を吸わないで避難することが重要になります。

火災は、一瞬にして尊い命や大切な財産を奪ってしまいます。住警器の設置は、新築住宅へはすでに義務化されていますが、既存住宅についても、平成23年5月31日までに設置する必要があります。大切な家族の命を守るとともに、被害を最小限に食い止めるため、できるだけ早く住警器を設置してください。

## 火災予防運動に向けた消防署・消防団の取り組み

### ◆消防署

事業所などに防火ポスターを配布し、防災行政無線による広報を実施します。

普段から各事業所の防火管理、消防用設備の維持などが適切になされているか立ち入り検査を実施していますが、この時期は特に、不特定多数の方が利用する施設の立ち入り検査を重点的に実施します。



### ◆消防団

消防器具庫に防火ポスターを掲示し、防火訪問として災害時要援護者宅の確認を行います。広報活動として、夜間巡視広報を実施し、さらに大規模な地震発生に伴う火災の同時多発の危険性を想定し、自主防災組織などと連携した火災防ぎよ訓練を実施します。



皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 子どもたちが描いた防火ポスターを展示します

火災予防運動に合わせ、市内の小中学校から防火ポスターを募ったところ、239点の応募があり、次の方が岐阜県で表彰されました。(敬称略)

財団法人岐阜県消防設備保安協会長賞	小坂舞妃子さん(泉中学校2年)
	天野公暉さん(泉西小学校6年)
岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会長賞	原科拓弥さん(妻木小学校5年)
財団法人岐阜県消防協会長賞	高木悠聖さん(駄知小学校1年)
	榊原吉恵さん(西陵中学校2年)
社団法人岐阜県危険物安全協会長賞	澤田 朗さん(泉中学校1年)

このほか、上位入賞作品を11月上旬より、消防本部・市役所・南消防署などで巡回し展示します。ぜひご覧ください。



小坂舞妃子さんの作品



天野公暉さんの作品



原科拓弥さんの作品



高木悠聖さんの作品



榊原吉恵さんの作品



澤田 朗さんの作品